

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人 花ノ木 花ノ木こども発達支援センター 保育所等訪問支援事業			
○保護者評価実施期間	R7年 12月 15日		～	R8年 1月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○従業者評価実施期間	R7年 12月 15日		～	R7年 12月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数)	1名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 6日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	現在、保育所等訪問支援事業を利用される全てのお子さまは、児童発達支援事業も合わせて利用されているため、療育情報等の確認、療育場面の参観など、園での姿を確認・評価する際に参考となる情報が得やすい。	左記にもある通り、情報確認がしやすい強みを生かし、園での生活や活動参加時に有効と考えられる助言に役立っている。	センター内連携を引き続き丁寧に行っていく。合わせて、訪問先の先生方が子どもたちの育ちを応援するための配慮や支援について、相談を重ねながらそれぞれの環境で実施可能な形を模索する。
2			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方への報告、他機関への情報提供など、情報の発信について見直しの余地がある。	情報伝達ツールが限られており、情報を過不足なく伝えることに不十分さが生じていたため。	当センター専用ホームページ、SNS等、情報発信の手段拡大に向け取り組んでいる。環境が整い次第、必要な情報を随時発信していく予定である。
2			